



ほほえみ 9月



今年は異常な暑さで、生活するのがやっとという感じの日々を過ごされているのではないのでしょうか。秋バテにならないように気をつけながら日々過ごしてください。

9月の予定

日	曜日	講座名	講座内容
9月2日	土	土曜開放	午前(9:30~11:30) 午後(13:00~17:00)
9月12日	火	異年齢児サロン (要予約)	ミニ運動会
9月14日	木	子育て相談	家庭相談支援員 村尾由子先生に 来ていただきます(10:00~11:30)
9月16日	土	土曜開放	午前(9:30~11:30) 午後(13:00~17:00)
9月26日	火	異年齢児サロン (要予約)	ふれあい遊び・避難訓練

【子どもが伸びる瞬間「とき」】(月刊誌 灯台より抜粋)

家庭教師の経験が我が子の子育てに生かされている 中里裕治さんの話

○話をよく聴き困難に寄り添う

我が子は、4歳になっても言葉を発することができず、周囲の子どもよりも成長が遅く、小学校の時に自閉症スペクトラムと診断されました。私の経験上、息子にできることは、

1つめ目は子どものことを十分理解して、共感することです。音に過敏に反応しやすく、自分から音を避けるようになり保健室に通ったりするようになりました。また、習い事も続かず、先生を困らせていました。

私は親として息子の話をよく聴き、彼が抱えている困難に寄り添うように心がけました。具体的なケアで支え続け息子の症状も安定し始め、友達もたくさん作れるようになりました。

○腰を据えてじっくり成長を見守る

2つ目は子どもの成長を長い目で見守ることです。親は子どもが抱える問題を早く解決しようとしがちですが、個人差があるのでタイミングを間違えると成長の芽をつんでしまうことがあります。じっくり見守ることも重要です。息子は何をするにも時間がかかりましたが、彼のペースに合わせて見守ることを心がけたのです。すると成績も少しずつ上がり、息子の頑張り思い切り褒めました。すると息子は大き粒の涙を流して喜び、次のステップに進む決意をしたのです。

お子さん達の不安や焦る気持ちに寄り添い励ましを送る中で、一人一人が幸せな人生を歩む事ができるように子どもを信じて関わってほしいと思います。

「諦めずに信じ抜き、支え続ける事が大切」をいつも心に・・・

※子育ての参考になれば幸いです。

